

第3章 給水装置の設計にかかる調査

1. 構造・材料

- (1) 申込者が必要とする水量、用途、使用人数、使用時間等
- (2) 設置場所に適した材料・給水用具類の選定

※特記事項等

・水道用ポリブデン管（PBP）は屋外埋設部分には使用しないこと。

- (3) 使用水量等に適した給水方法の選定
- (4) 配管する位置の選定（経済面、維持管理面）
- (5) 水道メーターを設置する位置の選定

☞関連事項

・水道メーターの設置位置は第4章（9ページ）参照のこと。

- (6) 建築配置図等との突合

2. 立地・物件

- (1) 工事場所付近の配水管の布設状況（位置、水圧、給水能力）
- (2) 給水台帳や現地確認による既設の給水装置の把握（位置、水圧、給水能力）

※特記事項等

・給水圧がない、または長年給水していない既設の給水装置の場合の水圧、給水能力の確認は特に念入りに行うこと。

- (3) 配水管や他人名義の給水装置からの分岐部と給水口の高低差

3. 承諾・許可

- (1) 土地、建物、分岐等にかかる権利関係者、及び利害関係者の有無
- (2) 道路、河川などの許認可の要否

4. その他

- (1) ガス、電力等の地下埋設物の状況
- (2) 断水、騒音、振動、交通障害等が生じる可能性
- (3) その他設計に必要な事項